

地域と連携し植物の保全活動を実施

会津美里町大石地先の阿賀川左岸堤防で、オキナグサを守る会や本郷小学校3年生、近くの福祉施設の職員等が参加して、オキナグサの苗を移植します。

オキナグサは貴重な植物で、古くは会津地域の至るところで見られましたが、現在自生しているのは会津美里町大石地先の阿賀川堤防の一部など限られた場所だけとなっており、阿賀川での絶滅が危惧されています。

当日はオキナグサを守る会よりオキナグサの生態などを説明した後、環境アドバイザーに指導を頂きながら、オキナグサの苗約1000株を堤防に移植します。

■実施日

平成30年9月26日(水)10時～11時(小雨でも行います)

■実施場所

会津美里町大石の阿賀川左岸堤防

(大石農村公園集合:詳細は別紙のとおりです)

■参加者

オキナグサを守る会、本郷小学校3年生、地元住民のみなさん(全体約70名)

今年春の種採取



昨年の苗移植の様子



オキナグサ

